

ワールドフレンズ天草

令和3年度 通常総会

ワールドフレンズ天草

令和3年度 通常総会 目次

1. 目次

p.1

2. 令和2年度事業報告

p.2-12

3. 令和2年度収支決算報告及び監査報告

p.13-14

4. 令和3年度事業計画

p.15

5. 令和3年度収支予算書

p.16-17

6. 会則

p.18

7. 名簿

p.19

令和2年度 事業報告(案)

【自主事業①】外国人支援(CSR社会貢献活動として無償対応)

		場所	概要
1	転校に際して日本語指導が継続して受けれるよう支援	天草市	本市で日本語指導を受けていた児童が転校先でも日本語指導が受けれるように転出先の市の日本語支援機関と連携し、引き続き指導が受けれるように支援。
2	天草地域人権擁護委員研修	法務局	人権擁護委員の方に天草の在住外国人の状況についてや支援できることについての講話。
3	技能実習生の日本語学習に関する相談	上天草市	市職員より相談があり、技能実習生を対象とした日本語指導や日本語教室の設立についての提案をした。

【自主事業②】異文化紹介(CSR社会貢献活動として無償対応)

		場所	概要
1	北小異文化交流クラブ	本渡北小学校	年間6回、在住外国人や地域住民と協力し、北小学校4～6年生のクラブ児童に向けて世界の文化や習慣を紹介。
2	本渡北小学校 道徳の授業でゲスト講師	本渡北小学校	外国、外国人の関係する単元にて、天草在住中国人と一緒に中国について授業をおこなった。
3	本渡中学校 「心の講演会」講演講師	本渡中学校 体育館	命を大切にすることを学ぶ講演会で、インドやフィリピンなど日本とは異なる環境に暮らす子ども達や家族について講演。
4	つんのでフェスタ	天草市	人権をテーマとした市のイベントの実行委員として携わる。コロナ禍で、当団体の活動紹介のパネル展示をした。



【自主事業③】識者専門家会議、研修(CSR社会貢献活動として無償対応)

		場所	概要
1	外国ルーツの子どもたち 支援ネットくまもと研修会など	zoom	熊本県内の支援についての報告と情報共有。指導についての研修など。
2	長崎県立大学 公共政策学 石田ゼミ多文化共生学習会	zoom	多文化共生オンライン学習会。研究室の学生による「やさしい日本語ツーリズム」について研究発表と、意見交換を実施。
3	災害時外国人支援多言語 サポーター研修	熊本市 国際交流会館	防災に関する知識の向上と多言語防災カードを使った外国人を支援する方法についての研修。
4	「NPO法人つなぐ」 動機付け面接勉強会	天草市	対人援助職に有益な「動機付け面接」の精神と実際に使えるスキルを学ぶ勉強会。
5	天草観光開発 コンソーシアム会議	天草市	通年で行われる天草市の行政と民間による観光開発に関する会議に出席。策定委員。

【自主事業④】OMOTENASHI事業

◆翻訳(英語、中国語、韓国語) 9件



崎津みなと屋館内資料説明(英、中、韓)



天草市在住外国人へのアンケート(英、中)



三和フェリーHP(中)

その他 看板や道路案内、観光関連書類など

◆通訳、外国語ガイド 0件

新型コロナ感染拡大のため、ツアーキャンセルなどで受け入れなし。

◆講師 2件

- ・インバウンド観光事業者講習
- ・菊池市日本語教室とやさしい日本語 など

【受託事業①】多文化共生支援事業(天草市総合政策部政策企画課)

- ・外国人のための日本語教室、日本人対象やさしい日本語研修
- ・子ども学習会
- ・外国ルーツの子どものための進路ガイダンスと学校生活セミナー
- ・外国人総合相談窓口

※詳細はp.5～12参照

【受託事業②】外国にルーツを持つ児童に対する日本語指導(天草市教育委員会学校教育課)

天草市立の小学校2校(児童各1名)に対し、日本語指導を実施。

※詳細は個人情報のため、不記載。



【受託事業③】ベトナム人看護師候補生の日本語指導(慈恵病院)

芦北町慈恵病院に勤務するEPA外国人看護師候補者に対して約4か月間、日本語指導を実施。

※詳細は個人情報のため、不記載。

【補助金・助成金】

- ①イオン 幸せのイエローレシートキャンペーン
- ②グリーンコープ サークル活動助成金



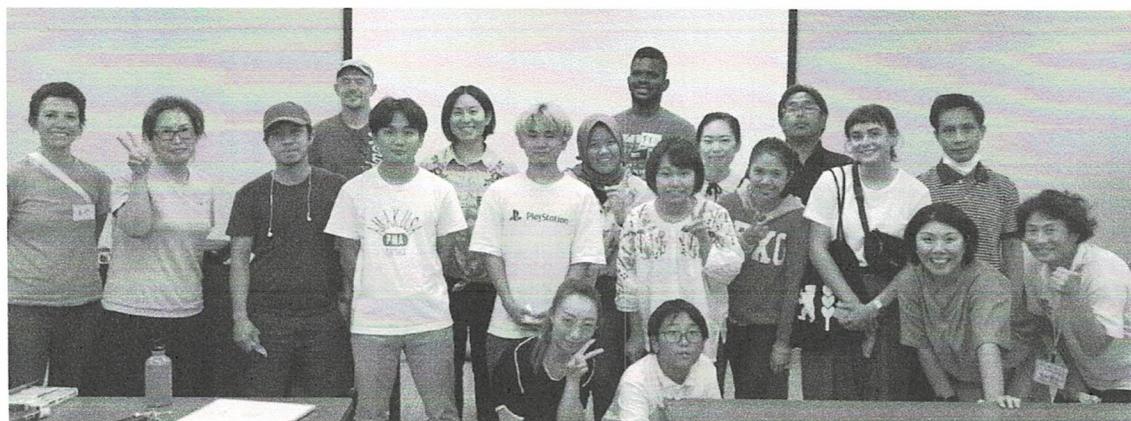
①にほんご教室の実績報告及び参加人数集計表（参加のべ人数）

開催月	開催回数	参加者		スタッフ 外部講師	合計人数	備考
		学習者	ボランティア			
4月	-	-	-	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
5月	-	-	-	-	-	
6月	3	11	13	6	30	
7月	4	34	13	7	54	
8月	4	23	19	12	54	
9月	4	24	25	12	61	
10月	5	40	28	15	83	
11月	2	14	27	10	51	25日広域連合消防本部と連携実施
12月	1	7	5	3	15	
1月	1	7	6	2	15	
2月	1	9	5	3	17	
3月	1	14	17	13	44	4日天草警察署と連携実施
合計	26	183	158	83	424	

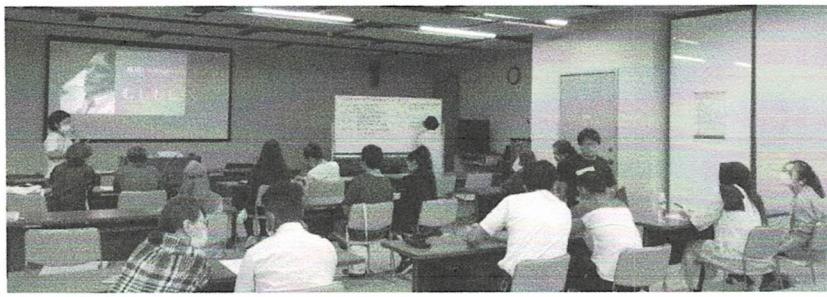
コロナ感染拡大防止の観点から、昨年度のようなレベル別やニーズ別の授業ではなく、参加者全員が、一方向を向いての一斉授業のスタイルで行った。日本語能力がゼロの入門者から、上級者まで同じ内容で進めなければならないため、授業の構成は非常に難しくなり、また参加者の満足度を満たすのも、レベルやニーズごとの授業に比べると難しかったが、学習者の隣に日本人ボランティアに座ってもらい、マンツーマン指導を行うなど工夫を行い、学習者の満足度を高めることができたと思われる。

また、コロナ禍の影響で、学習者の参加が昨年に比べ108人減少したが、日本人ボランティアの参加者数は、FacebookやLINEでの周知、参加した日本人ボランティアからの口コミ等の効果により、12人増加。増加している点は特筆すべき事項である。そのなかでも、コロナの影響で大学が休校になったことにより、天草に帰省していた5名の学生が、別々のルートで日本語教室を知り、それぞれ複数回ボランティアに来てくれた。同年代の学習者と仲良く交流できていたことは例年にはないことであり、市民と外国人の交流の場として定着してきていると感じる出来事であった。

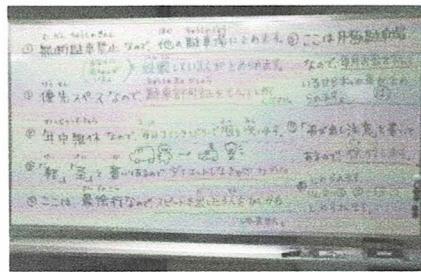
授業では、入門レベルの受講者にも伝わるよう写真や動画を多く使い、実際のお店のチラシを用意するなど授業満足度が上がるよう工夫を行った。その場で出た学習者からの疑問や興味に、すぐ応えるためネットを活用し、授業を実施した。



大学生ボランティアが大学の授業再開で天草を離れる時に記念撮影



スクリーンに自作の資料を映して授業をする様子



日本語初級者にも分かりやすいよう
ふりがなやイラストを多用して板書



みんなの前で発表する時は、他の学習者が
聞き取りやすいように、コロナ対策をしつつ
口元が見え、声も通るように実施した

外部との連携

11月と3月に、天草市広域連合の消防署職員や天草市警察署の警察官と連携した日本語教室を実施した。広域連合と連携した回では、火事や病気けが、事故などにあった時の通報について学習し、学んだ日本語を使って通報をしたり、実際の三者通訳システムを使って通報体験をしたりすることができた。

警察署と連携した回では、警察官の制服ファッショショナー、警察や日本の法律に関するクイズ大会、小グループに分かれての交流会などを実施した。

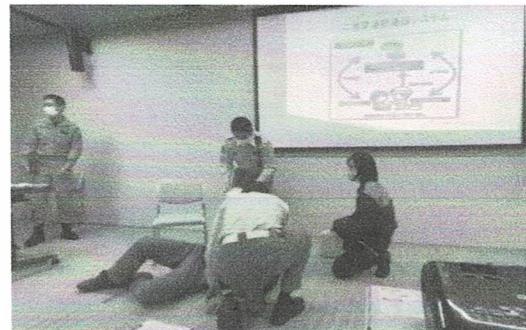
どちらも外国人にとって安心して暮らすためには大切な内容を、より実践的に楽しく学習でき、参加者にとても好評だった。

また、消防署、警察署の方々からも、在住外国人とつながる機会になり、もしもの時の外国人への対応の訓練になったとの感想が聞かれた。

【消防との連携】



学習した日本語でやり取りする様子



三者間通訳を使って対応訓練をする様子

【警察との連携】



制服ファッショショナー



○×クイズ大会



交流会

②ボランティア養成

◆日本人ボランティア向け「やさしい日本語講座」(1回実施)

とき 令和2年6月11日(木) 6時~7時まで

ところ 市複合施設 ここらす

参加者 日本人ボランティア4人

内容

・事業の目的や注意事項の説明(45分)

・実習(同日実施していた日本語教室で実際にボランティアを体験)(45分)

※その後も日本語教室参加時にはフォローを継続。

〈所感〉

「日本語教室」初参加のボランティアに向け年間5回実施予定だったが、コロナウイルス感染拡大防止の観点から1回のみ実施。その後、初参加のボランティア(24名)に対しては、日本語教室実施の際に距離を取って同会場で随時実施した。コロナ禍の状況であったが、多くの日本人ボランティアに参加いただいた。外国人支援に興味がある人がまだたくさんいると思われる。今後の外国人支援にもっと興味をもっていただけるような周知が必要だと感じた。

◆「避難所での外国人避難者対応」動画制作(約18分の動画)

〈経緯〉

コロナウイルス感染拡大防止、近年頻発する自然災害や7月の豪雨災害など、今後の避難所での外国人対応を考えさせられた状況等により天草市と協議を行い、予定していた対面での研修会(4回分)を見送り、動画制作を行った。

〈内容〉

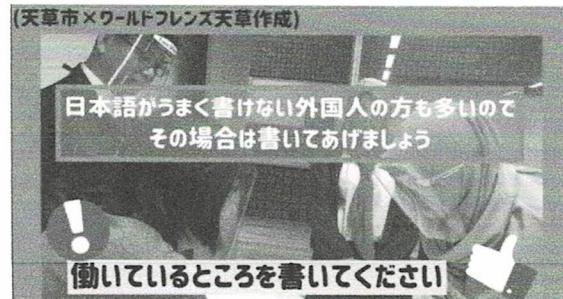
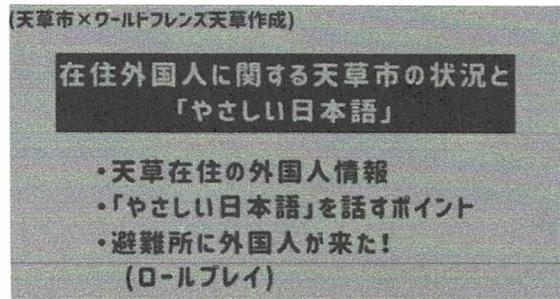
1. 天草の外国人居住者の状況
2. 異なる文化背景を持つ人々が、一つの空間で互いに安心して過ごせるような配慮のポイント
3. 日本語能力が十分でない人でも伝わりやすい「やさしい日本語」の使い方のポイント

〈所感〉

今回の動画は、日本語教室に参加している外国人2名と天草市防災危機管理課に協力いただき制作。撮影日には、防災危機管理課より避難所に備蓄してある非常食等について話を伺うこともでき、日本語教室での防災についての学習へつなげることができた。

避難所での外国人対応方法を事前に学び、実際に避難所開設時にすぐに活用できるよう誰でも見られる形式(Youtube)とした。また、必要な部分がすぐ見られるよう6本の動画に分けたものと、研修にも利用しやすいよう6本の動画を続けて見られる形式とした。

これから開設される避難所で、外国人はもちろん、子どもや高齢者、障がい者など多様な人々がお互いを理解し合い、災害など危機的状況を乗り越えられるよう動画を活用していただきたい。



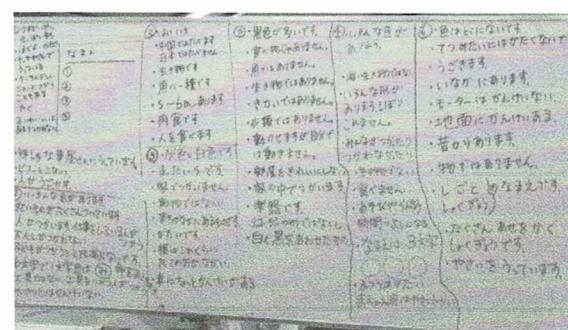
③子ども学習会

※午前に調理実習と昼食交流を予定していたが、新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止のため、中止。

開催日時	参加人数		スタッフ	合計
	子ども	大人		
8月1日(土) 13:30~15:30	8	3	3	14
8月2日(日) 13:30~15:30	10	6	3	19
12月26日(土) 13:00~16:00	6	4	2	12
12月27日(日) 13:00~16:00	6	2	2	10
合計	30	15	10	55

学校の宿題を解く様子、答えを導く過程、まるつけを通して、外国ルーツの子どもたちの日本語能力のチェックをおこなった。また、スタッフからの声かけや子ども同士の会話を通して、他の強化の日本語に起因する習熟度も知ることができた。

ゲームやクラフト制作では、年齢やルーツ、日本語の習熟度の違う子どもたちがお互いに協力し合ったり、一緒に作業する姿が見受けられた。天草市は面積が広く、外国ルーツの子どもの散在地域であり、今後も学校や学校教育課との連携や協力が必要であると感じた。



④進路ガイダンス

開催日時	参加人数		スタッフ	合計
	学生	保護者		
8月2日(日) 13:30-15:30	0	4	1	5

本ガイダンスにおいて、高校受験の際、外国にルーツを持つ子どもが受けられる優遇措置の要件などについて紹介。参加された保護者にとても好評であった。この措置は比較的新しく作られたものが多く、学校等も知らない場合が多いと思われる。そのため、本事業に参加されていない保護者へも情報が伝わるよう周知方法の検討が必要であり、また、学校や学校教育課との情報共有や周知を行う必要があると感じた。

⑤学校生活セミナー

開催日	参加人数		スタッフ	合計
	学生	保護者		
12月27日(日) 15:00-16:00	1	2	1	4

日本の学校と海外の学校は仕組みや文化が違うため、子ども同士で誤解や食い違いが生じやすく、いじめやトラブルが起こりやすい。このセミナーも複数回開催してきたので、参加者の方々はかなり日本の学校について理解を深められたと思われる。ただやはり、当事者同士が直接会って話しをする機会としては貴重であり、現在の本セミナーのニーズもどちらかというと、そちらの側面が強まっている。そのため、参加者同士がお互い気軽に話せるよう簡単なクラフト作品作りで手を動かしながら学校の事や、家庭での生活習慣の話などをしつつ、疑問が出れば日本人講師が答えるというスタイルでおこない、とても好評だった。

(1) 外国人総合相談窓口の実績報告及び相談・利用件数集計表

実施月	開設日数	受付方法別件数					来庁 人数
		来庁	電話	メール	その他※	合計	
4月	5	10	4	14	0	28	14
5月	4	16	7	6	0	29	19
6月	6	9	3	10	0	22	16
7月	6	14	6	12	0	32	18
8月	6	14	8	8	0	30	20
9月	4	7	15	7	0	29	7
10月	7	6	3	17	1	27	17
11月	6	18	11	6	0	35	41
12月	6	20	12	7	0	39	37
1月	6	19	7	13	0	39	42
2月	5	15	7	6	0	28	18
3月	6	9	9	12	0	30	24
合計	67	157	92	118	1	368	273

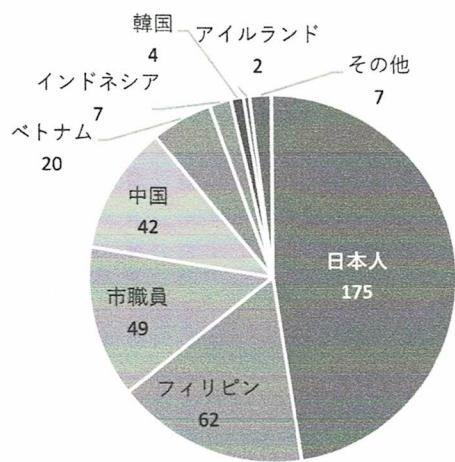


図1)相談者の内訳(件)

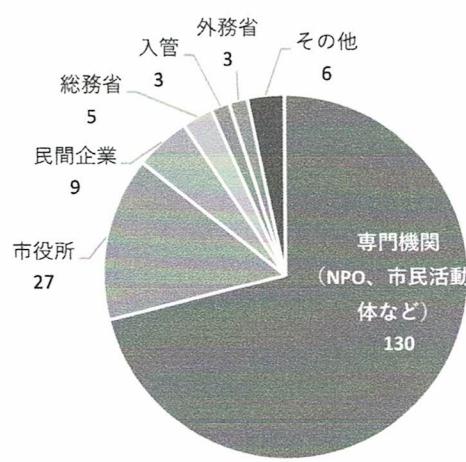
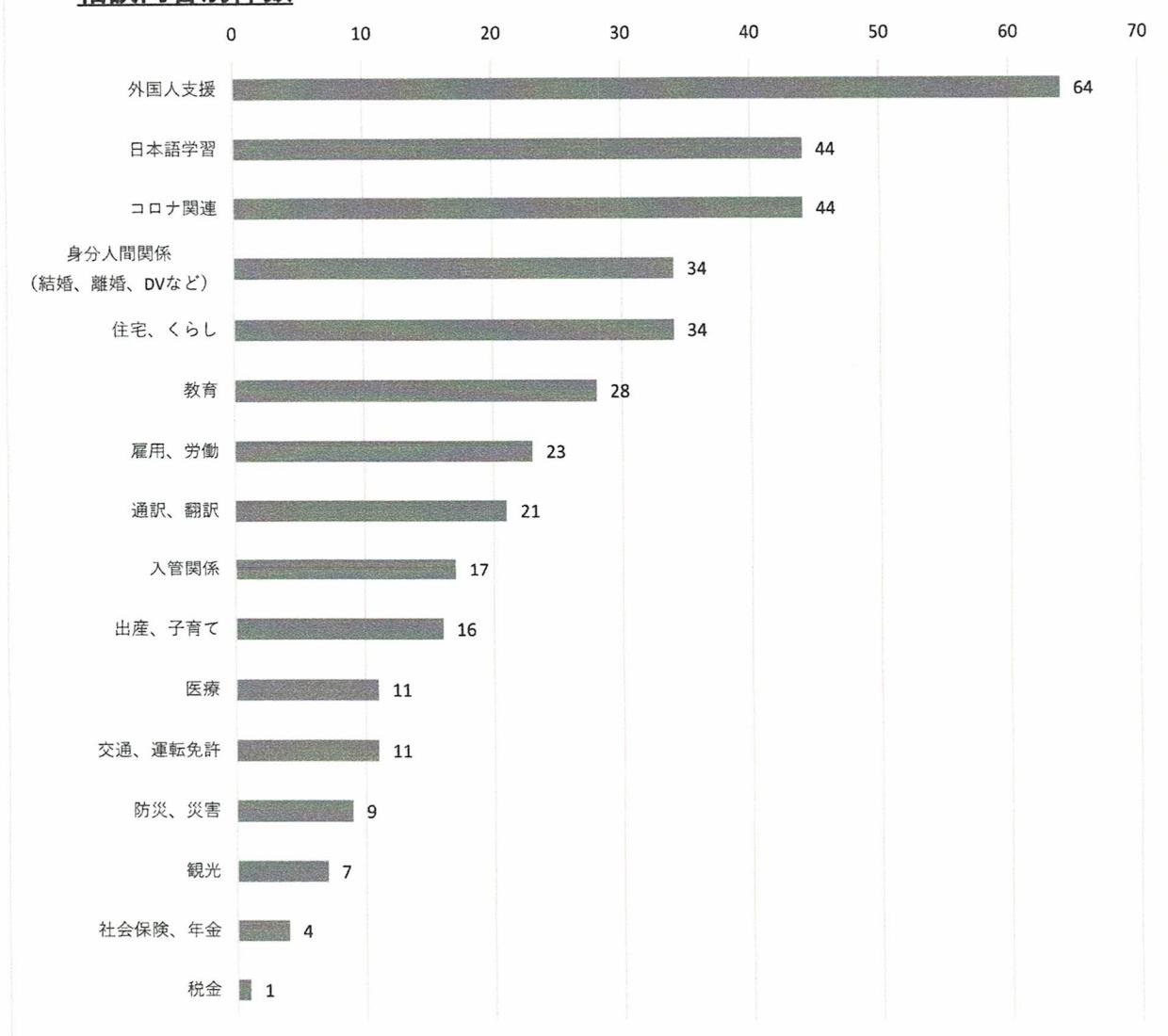


図2)解決のためにつないだ機関ごとの相談件数

相談内容別件数



本年度の相談件数は昨年度に比べ、143件増加。新型コロナウイルス感染症があらゆる分野に影響を及ぼしたため、全体的に相談件数が増加したと考えられる。

図1の相談者の内訳を見ると、日本人の相談者が約半数であり、外国人と関わりのある日本人にとっても必要な相談窓口であると言える。今年度は、大学生や高校生から外国人支援についてお尋ねがあるなど、若い世代にも本事業について興味関心を持っていただくことができた。

外国人相談者に関しては、日本語教室に参加している相談者が多く、日本語教室の場で信頼関係が築けているからこそ、相談につながっているため、日本語教室の必要性をあらためて感じた。

また相談内容が多岐にわたり高度に専門的な内容も含まれるため、図2からも分かるように、入国管理局や外務省などに直接問合せる必要がある案件もあった。また、NPOや市民活動団体などの専門機関に繋いで解決とする案件も多く、行政機関だけでなく民間との連携も重要だと実感した。

協力、連携団体一覧

本事業の業務実施にあたり、さまざまな内容に適切な情報を提供できるよう情報収集を行った。また内容によっては専門的な支援を受けられるよう以下の連携先と情報共有を行った。

◆熊本市国際交流振興事業団（国際交流サポートセンター）

相談窓口の運営や解説について教えていただいた。また防災や医療の面でも外国人を支援するための研修を受けた。外国人相談窓口共有会議においても、複雑な相談案件等について意見をいただき、とても助かっている。

◆熊本県外国人サポートセンター

熊本県内の外国人支援団体について、ビザ関連・新型コロナウイルス関連等、外国人のためのさまざまな情報を提供してもらっている。また電話での通訳サポートも利用したことがある。外国人相談窓口共有会議においても、複雑な相談案件等について意見をいただき、とても助かっている。

◆NPO法人外国から来た子ども支援ネットくまもと

外国ルーツの子どもの入学・受験・学校生活について情報共有を行ったことで、本事業の進路ガイダンスや学校生活セミナーにおいて、外国ルーツの子どもや保護者に対し必要な情報を提供することができたほか、相談にものることができた。

◆熊本県天草警察署

天草地域の技能実習生関連・自動車運転免許関連・外国人の事件事故関連・外国人の犯罪関連などについて情報を共有した。また、日本語教室を連携して行うなど、外国人の防犯や交通安全などの意識啓発につながった。

◆人権擁護委員

在住外国人について情報共有した。外国人の人権擁護の観点から、日本語教室ボランティアや子ども学習会にも参加してもらい、外国人との交流の機会になった。

◆コムスタカ外国人と共に生きる会

在住外国人のビザや就労問題など深刻な事例の扱いについての情報共有。熊本県内のケースだけでなく、九州内の外国人支援救済に関する情報提供してもらう。

◆特定非営利活動法人 移住連と連携するネットワーク（移住連）

全国規模で外国人支援救済をしている法人で、日本でも最前線で活動されている。日本全体の支援や活動の動向など情報収集を行った。

◆天草療育センターすくすく園

子供の発達に関する支援や相談に関する情報収集と情報共有を行い、相談者をつなぐことができた。

◆天草広域連合消防本部

天草地域の消防に関する情報収集などを行った。また、日本語教室を連携して行うなど、外国人の防災の啓発につながった。

◆熊本地方法務局人権相談窓口

外国人の人権に関する多言語パンフレットを多数提供してもらい相談窓口に設置した。

◆ 市役所関係各課

相談者へ正確な情報を提供するために情報収集などを行った。また、「やさしい日本語」での対応をしていただくよう、協力を依頼。

◆天草ケーブルネットワーク株式会社 ACN

事業の情報発信を依頼。事業の周知につながった。

令和2年度収支決算書(案)

(収入の部)

(単位:円)

予算項目	予算額	決算額	予算に対する比較		摘要
			増	減	
繰越金	70,558	70,558			
前年度繰越イオンカード	15,200	15,200			
会費	0	5,000	5,000		
九州ろうきん「NPO助成」	120,000	0		120,000	今年度は申請していないため
多文化共生支援事業費	事業委託費	2,340,338	2,356,816	16,478	天草市政策企画課
	参加費	40,000	9,700		子ども学習会 日本語教室は参加費無へ 変更
外国にルーツを持つ児童生徒等に対する事業	日本語教育	827,464	356,356		471,108 天草市学校教育課
	通訳 (保護者含む)	45,230	0		45,230
OMOTENASHI事業	翻訳	400,000	914,130	514,130	
	ガイド・通訳	0	0		
	講師料	60,000	134,168	74,168	
イエローレシート	12,000	0		12,000	イオンリテール株式会社
グリーンコープ助成金	30,000	30,000			
寄付	3,000	0		3,000	
参加費	0	6,000	6,000		北小クラブ材料代
物品販売	0	0			
利息	1	0		1	
合計	3,963,791	3,897,928		65,863	

(支出の部)

(単位:円)

予算項目	予算額	決算額	予算に対する比較		摘要
			増	減	
多文化共生支援事業	講師料	2,106,305	608,000	57,184	
	研修費		10,000		
	交通費		9,800		
	人件費		1,390,155		
	食材費		6,100		
	雑費		1,144		
	印刷費		3,180		
	冷暖房、会場費		0		
	消耗品費		19,742		
	租税公課		1,000		
	支払手数料		0		
	その他		0		
外国にルーツを持つ児童生徒等に対する事業	講師料	785,425	206,085	294,408	
	通訳料		0		
	交通費		8,836		
	人件費		247,396		
	その他		28,700		
OMOTENASHI事業	翻訳	414,000	663,330	543,213	
	ガイド・通訳		0		
	講師料		104,900		
	人件費		170,338		
	経費		18,645		
グリーンコーチ助成	食材費	30,000	0	16,408	
	人件費		13,592		通信費@592含む
九州ろうきん「NPO助成」事業	108,000	0		108,000	今年度は申請していないため、実施なし
九州ろうきん「NPO助成」補填	0	0			今年度は申請していないため、実施なし
人件費	200,000	220,000	20,000		北小クラブ講師料@103,000含む
食材費	1,000	987		13	北小クラブ
消耗品費	20,000	23,380	3,380		コピー用紙、インク
研修費	50,000	0		50,000	
施設使用費	5,000	0		5,000	
交通費	35,000	0		35,000	
印刷費	10,000	590		9,410	
通信費	3,000	0		3,000	
事務所経費	10,000	15,440	5,440		支払い手数料 PC修理費@15,000
雑費	30,000	20,136		9,864	支援ネット年会費@6,000
合計	3,807,730	3,791,476		16,254	

(収入合計)3,897,928—(支出合計)3,791,476=(翌年度へ繰越)106,452

令和3年 6月25日 上記の通り相違ないことを証明します。

監事

柴田裕子

令和3年度 事業計画(案)

【自主事業①】外国人支援(CSR社会貢献活動として無償対応)

【自主事業②】異文化紹介(CSR社会貢献活動として無償対応)

		場所	概要
1	北小異文化交流クラブ	本渡北小学校	年間5回、北小学校4~6年生のクラブ児童に向けて世界の文化や習慣を紹介予定。
2	つんのでフェスタ	天草市	人権をテーマとしたイベントの実行委員として携わる。在住外国人スピーチを実施予定。

【自主事業③】識者専門家会議、研修(CSR社会貢献活動として無償対応)

		場所	概要
1	熊本・外国ルーツの子ども支援連絡協議会研修会	熊本市国際交流会館	外国ルーツの子どもの受け入れに関する対応や問題解決に導くための専門的な知識を獲得するとともに現状や課題の共有をする。
2	外国ルーツの子ども支援ネットくまもと研修会	zoom	外国ルーツの子どもに対する学校での取り出し日本語指導に関する学習。
3	医療通訳スキルアップ研修	zoom	オンラインで医療通訳を行う方法についての研修と、新型コロナワクチン接種に関する通訳についての学習。
4	災害時外国人支援多言語サポート研修	熊本市国際交流会館	外国人対象の防災訓練への参加と災害時の外国人支援のあり方について学習。
5	天草観光開発コンソーシアム会議	天草ケーブルテレビ	通年で行われる天草市の行政と民間による観光開発に関する会議に出席。策定委員。

【自主事業④】OMOTENASHI事業

- ◆翻訳(英語、中国語、韓国語、やさしい日本語)
- ◆通訳、外国語ガイド
- ◆講師

【受託事業①】多文化共生支援事業(天草市総合政策部政策企画課)

- ・外国人のための日本語教室、日本人対象やさしい日本語研修
- ・外国人総合相談窓口

【受託事業②】外国にルーツを持つ児童に対する日本語指導(天草市教育委員会学校教育課)

天草市立の小学校児童1名に対し、日本語指導を予定。
※詳細は個人情報のため、不記載。

【受託事業③】ベトナム人看護師候補生の日本語指導(慈恵病院)

苓北町慈恵病院に勤務するEPA外国人看護師候補者に対して約4か月間、日本語指導を実施予定。
※詳細は個人情報のため、不記載。

令和3年度収支予算書(案)

(収入の部)

(単位:円)

予算項目	本年度予算	前年度予算	前年度との比較		摘要
			増	減	
繰越金	106,452	70,558	35,894		
前年度繰越イオンカード	15,000	15,200		200	
会費	21,000	0	21,000		団体会費のみ設定
助成金・補助金	1,000,000	120,000	880,000		前年度は九州ろうきん「NPO助成」、本年度は市民活動支援事業補助金
多文化共生推進事業 事業委託費	2,160,455	2,380,338		219,883	天草市政策企画課
外国にルーツを持つ児童生徒等に対する事業	日本語教育	300,927	827,464		526,537 天草市学校教育課
	通訳 (保護者含)	0	45,230		45,230
OMOTENASHI事業	翻訳	600,000	460,000	140,000	コロナウィルスの影響により、インバウンド観光の減少が予想される為、昨年度決算額より減額
	ガイド・通訳				
	講師料				
イエローレシート	15,000	12,000	3,000		
グリーンコープ助成金	30,000	30,000			
寄付	3,000	3,000			
参加費	0	0			
物品販売	0	0			
利息	1	1			
合計	4,251,835	3,963,791	288,044		

(支出の部)

(単位:円)

予算項目	本年度予算	前年度予算	前年度との比較		摘要
			増	減	
多文化共生推進事業	1,944,410	2,106,305		161,895	外国人総合相談窓口 日本語教室
外国にルーツを持つ児童生徒等に対する事業	日本語教育	270,834	744,718	473,884	
	通訳 (保護者含)	0	40,707	40,707	
OMOTENASHI事業	翻訳	480,000	414,000	66,000	コロナウィルスの影響により、インバウンド観光の減少が予想される為、昨年度決算額より減額
	ガイド・通訳				
	講師料				
	経費				
グリーンコーチ助成	食材費	20,000	30,000	10,000	
	人件費				
市民活動支援事業補助金事業	1,350,000	108,000	1,242,000		
人件費	100,000	200,000		100,000	
食材費	1,000	1,000			
消耗品費	5,000	20,000		15,000	コピー用紙、インク
研修費	10,000	50,000		40,000	
施設使用費	1,000	5,000		4,000	会場使用料、冷暖房費
交通費	5,000	35,000		30,000	
印刷費	5,000	10,000		5,000	
通信費	3,000	3,000			
事務所経費	1,000	10,000		9,000	エアコン代
雑費	20,000	30,000		10,000	観光協会年会費@10000 つなぐ年会費@5000 わわわ年会費@3000
合計	4,216,244	3,807,730	408,514		

ワールドフレンズ天草 会則

(名称)

第1条

この会は「ワールドフレンズ天草」(以下「本会」とする。)と称し、事務局を以下の住所にある会長の自宅に置く。 天草市中村町7-6

(目的)

第2条

本会は、天草に暮らす人、天草を訪れる人がお互いの国籍・文化を尊重しあうことのできる多文化共生の考えを広めるとともに、多文化共生のネットワークづくりを行っていくことを目的とする。

(事業)

第3条

本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行うものとする。

- 1 定期的な交流
- 2 その他、交流会において企画する事業

(会員)

第4条

本会は、第2条の目的に賛同する個人及び団体を会員とする。

(役員の選任)

第5条

本会に、会長、副会長、監事の役員を置く。
1 役員は、会員の互選によって定める。

(細則の制定)

第6条

本会則施行のため必要な細則は、会員の総意によって定める。

(総会)

第7条

総会は原則年1回とし会長が召集する。
1 議長は、出席した会員の中から選出する。

(会費)

第8条

会費は、年会費、団体会員3000円、団体正会員5000円とする。

附則

この会則は、平成25年8月10日から施行する。

本会の設立当初の会費は、第8条の規定にかかわらず、8月～翌年3月分として500円とする。

改正 令和元年6月29日

改正 令和2年6月29日

ワールドフレンズ天草 名簿(案)

会長・理事	俣野 智子
副会長・理事	野崎 知美
副会長・理事	田中 優科
理事	浦上 咲枝
理事	村崎 栄子
理事	緒方 拓郎
理事	原田 菜々子
理事	野間 泰余
理事	徐 国棟
理事	任 春艶
理事	秦 小丹
監事	柴田 裕子

1	池田 美由紀	日本
2	浦上 咲枝	日本
3	緒方 拓郎	日本
4	北内 幹	日本
5	楠木 りか	日本
6	柴田 裕子	日本
7	関 日向	日本
8	竹本 理恵	日本
9	立山 史江	日本
10	田中 優科	日本
11	富山 まや	日本
12	野崎 知美	日本
13	野間 泰余	日本
14	林田 和也	日本
15	原田 菜々子	日本
16	原田 裕美	日本
17	平野 遥	日本
18	平林 桂	日本
19	本多 あかね	日本
20	本多 茜	日本
21	俣野 智子	日本
22	村崎 栄子	日本
23	森木 陽子	日本
24	安田 さおり	日本
25	山手 勝利	日本

26	王 ルル	中国
27	王 媛媛	中国
28	張 尚佑	中国
29	張 尚佳	中国
30	張 レイ	中国
31	楊 昌輝	中国
32	オウ ジャンチャン	中国
33	ヨウ カン	中国
34	コ シュクコウ	中国
35	ハン エンバイ	中国
36	上田 亜美	フィリピン
37	野嶋 ジョアン	フィリピン
38	園田マリアセシリア	フィリピン
39	ロッド アリザラ	フィリピン
40	Mark Pengco Casayura	フィリピン
41	Carlo Tremoya Orpesa	フィリピン
42	Afin Restiasih	インドネシア
43	カサニ	インドネシア
44	Praja Maulana	インドネシア
45	アリシア	インドネシア
46	エルミ ヌル ハヴィィファー	インドネシア
47	エンガル プジアストゥティ	インドネシア
48	Le Chi Hieu	ベトナム
49	Jenny Ngo	ベトナム
50	Noun Piseth	ベトナム

51	Gia Dinh Mam	ベトナム
52	Nguyen The Quoc	ベトナム
53	Le Chi Hieu	ベトナム
54	Jenny Ngo	ベトナム
55	Noun Piseth	ベトナム
56	Gia Dinh Mam	ベトナム
57	Nguyen The Quoc	ベトナム
58	原田 昇熙	韓国
59	原田 裕樹	韓国
60	Rizal	カンボジア
61	Serngny Chhi	カンボジア
62	ブレフニ オドイル	アイルランド
63	カイル アリ	トリニダードトバゴ
64	ディリニ フェルナンド	オーストラリア
65	アビー コシュカ	カナダ
66	ダリル ロウ	ジャマイカ
67	徐 秋美	台湾
68	子育て支援ネット わわわ	団体
69	つなぐ	団体
70	外国ルーツの子ども 支援ネットくまもと	団体